



鳥取大学附属中学校

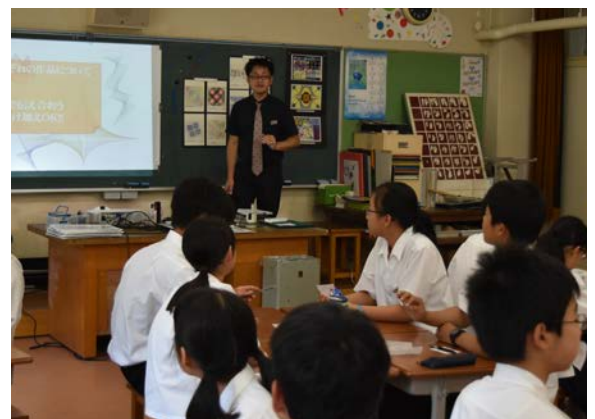
平成30年度研究発表大会ご案内(最終案内)

【鳥取大学附属学校4校園共通テーマ】「いま伸びる力」と「あと伸びる力」を育てる

【主題】自立し、つながり、探究し、
創造する力の育成(4年次)

【副題】

やりくり
たとえば



「やりくり」とは、制約の中で問題を解決していくこと。
混沌とした現代社会。様々な制約の中で生き抜く力が必要とされています。
そんな力を育む「やりくり」活動の実践例をつくっています。

開催日：2018年7月6日 金曜日

場 所：鳥取大学附属中学校

「未知なる問題に立ち向かう力」、「社会の主体者として生きる力」、このような力が必要とされています。それは、受け身で価値を享受するのではなく、自ら新たな価値を創り出そうとする生き方を目指す力でもあります。そんな力を育むためには、あらゆる場面で、生徒に試行錯誤させる必要性を感じました。そのキーワードが「やりくり」です。新たに情報を与えられるのではなく、手持ちの情報で問題を解決する。ただ問題を解くのではなく、そもそも問題がどこにあるのかを見抜く。必要と思っていたものが本当に必要か考える。そのような営みの具体例を、学校現場の中に見いだしていこうと考えました。そこにはきっと、教育を読み解くヒントが隠されているのではないのでしょうか。生徒や教師の「やりくり」から、学校の新たな可能性を探る。そんな研究に取り組んでいます。どうぞお越しくください。

講演

東京大学教育学研究科教授
教育心理学・発達心理学
藤村宣之 先生

子どもたちの『深い学び(deep learning)』を導く授業の創造

8:30	8:45	9:00	9:30	9:40	10:30	10:40	11:30	11:45	12:45	13:45	15:25	15:40	15:50	17:10
一般 受付		全体会	移動	公開授業1	移動	公開授業2	移動	研究協議	昼食 休憩	講演会 藤村宣之 先生	閉会 行事	移動	免許講習 受講者 修了認定 試験	
						健康教育分科会								
免許 講習 受講者 受付		免許 講習 オリエン テーション												

「教員免許更新講習」の受講者は、受講者の日程で受付、オリエンテーション、修了試験を行いますので、受付時間、終了時間等が一般参加の方と異なります。また、終了時間は全体会・講演会の内容により変更されます。

公開授業 1 9:40～10:30

教科	学年	授業タイトル	授業者
国語	2	短歌を読む	上川寛子
数学	1	データの活用 累積度数	小出智栄子
社会	3	文化の発展と社会の進歩 ～将来、私たちの生活はどうなるのか～	梶川昇
理科	2	化学変化 どこまで酸素を奪うのか？	服部和晃
美術	2	作品との対話 ～毛利彰の世界を通して～	木村信一郎
保体	2	安全に留意した保健体育における授業のやりくり	安井仁
英語	3	「チャンクでやりとり」～LG活動を通して～	竹川由紀子



公開授業 2 10:40～11:30

教科	学年	授業タイトル	授業者
国語	1	「ことば」を学ぶための学び ～人を紹介することば～	藤原一恵
数学	2	データの活用 四分位数と箱ひげ図	山脇雅也
社会	2	地元の資源を授業にどう取り上げるか ～鳥取東照宮と江戸時代の学習～	村山明生
理科	3	私たちの生活とエネルギー	井殿加奈子
音楽	2	和音の構成音を生かした旋律づくり	奥村理恵
技術	3	発見するプログラミング	中尾尊洋
英語	1	私の英語が海を渡る！ ～国際交流を活用した、自己表現活動の可能性～	石田順

研究協議会 11:45～12:45

教科	本校職員	研究協力
国語	生田聡史 上川寛子 藤原一恵	小笠原拓
社会	梶川昇 村山明生 福代明	高橋健司
数学	岡孝治 山脇雅也 小出智栄子	矢部敏昭 溝口達也
理科	井殿加奈子 服部和晃 森田美貴子	高橋ちぐさ 泉直志
音楽	奥村理恵	鈴木慎一郎
美術	木村信一郎	武田信吾 筒井宏樹
保健体育	安井仁 吉田有希	関耕二
技術	中尾尊洋	土井康作
英語	竹川由紀子 金森玲子 石田順	足立和美

健康教育分科会 10:40～12:45

- 本校健康教育研究について
 - 健康教育特別講演会
- 演題 「スマホ時代の子どものからだと睡眠の指導」
- 提案 岸田 佳子（鳥取大学附属中学校養護教諭）
 講師 住田 実 先生
 大分大学教育学部 教授
 研究分野 保健科教育（健康教育学）

※健康教育特別講演は、免許更新講習の講座ではありません。

講演会

13:45～15:25

子どもたちの『深い学び(deep learning)』 を導く授業の創造

東京大学大学院 教育学研究科
学校教育高度化専攻

教育内容開発コース 教授
藤村 宣之 先生



大阪府生まれ。京都大学教育学部卒業。京都大学大学院教育学研究科において博士(教育学)を取得。埼玉大学教育学部講師・助教授、名古屋大学大学院教育発達科学研究科准教授、東京大学大学院教育学研究科准教授を経て、現在、東京大学大学院教育学研究科教授。専門は、教育心理学、発達心理学。子どもの発達と学習の視点から、主に小学校・中学校・高校の教育のあり方を考えている。カーネギーメロン大学(アメリカ合衆国)客員研究員、日本学術会議連携会員などを務めてきている。

ご著書

- 『協同的探究学習で育む「わかる学力」
—豊かな学びと育ちを支えるために—』
(編著、ミネルヴァ書房、2018年)
- 『数学的・科学的リテラシーの心理学
—子どもの学力はどう高まるか—』(単著、有斐閣、2012年)
- 『新しい時代の教育方法』(共著、有斐閣、2012年)
- 『発達心理学—周りの世界とかわりながら
人はいかに育つか—』(編著、ミネルヴァ書房、2009年)
- 『児童の数学的概念の理解に関する発達の研究—比例、
内包量、乗除法概念の理解を中心に—』
(単著、風間書房、1997年)
- 『学びとカリキュラム』(分担執筆、岩波書店、2017年)
- 『アクティブ・ラーニングの教育方法学的検討』
(分担執筆、図書文化、2016年)
- 『教育認知心理学の展望』
(分担執筆、ナカニシヤ出版、2016年)
- 『カリキュラム・イノベーション—新しい学びの創造へ向けて—』
(分担執筆、東京大学出版会、2015年)
- 『新訂 発達心理学特論』
(分担執筆、放送大学教育振興会、2011年)
- 『発達心理学概論』(分担執筆、放送大学教育振興会、2011年)
- 『発達心理学I』(分担執筆、東京大学出版会、2011年)
- 『現代の認知心理学5 発達と学習』
(分担執筆、北大路書房、2010年)
- 他、多数。

藤村宣之先生は、「学校の現場で優れた実践がなされている。自分の仕事は、その実践がどのように優れているかを認知心理学の知見とつなげて理論づけること、あるいは、そのような一つひとつの実践をつなぎ、さらに優れた実践へと導くお手伝いをする」とおっしゃいます。これからの時代に必要となる力の観点から、その力を高める学習内容や学習方法の観点から、そして、一人ひとりの子どもの発達の観点から、本校で実践している「やりくり」の実践がどのような意味を持つのか、先生のお考えについて、お話いただきます。みなさまが「学び」について深く考える機会としていただきたく、ご案内申し上げます。

会場のご案内

- ◆JR山陰本線鳥取大学前駅から約1km（大学構内を歩いて徒歩約15分）
- ◆鳥取駅より鳥取大学附属校行バスで約30分，タクシーで約10分
- ◆鳥取砂丘コナン空港よりタクシーで約5分
- ◆車でお越しの方は，本校の校庭に駐車してください。その際，正門を入らず，左に進み，湖山池沿いに100mほど進むと，右手に校庭入り口があります。そこからお入りください。



参加申し込みについて

- ★資料等準備の都合上，6月29日(金)までに，別紙申し込み書で郵送あるいはFAX，もしくはEメールでお申し込みください。（Eメールでお申し込みの場合は，本校ホームページ掲載の申し込み書をご利用いただくか，用紙に記入したものをPDF化して添付してください。）
- ★期日を過ぎました場合，申し込み用メールアドレス，または電話等でご相談ください。なお，当日受付もいたしますが，資料数や講演会の座席等に関して，ご希望に添えないことも予想されますので，ご了承ください。

お問い合わせ先

〒680-0945 鳥取市湖山町南4丁目101番地
鳥取大学附属中学校 研究推進部

TEL 0857-31-5175 FAX 0857-31-5176

E-mail entry@ml.fuzoku.tottori-u.ac.jp（研究大会用）

HP <http://www.chu.fuzoku.tottori-u.ac.jp>